

## 発生動向の概況

感染性胃腸炎が県下全域で減少しました。今シーズンは例年に比べ非常に多い状況が続き、第 49 週に定点あたり患者報告数が 37.2 人と 1991 年以降最大値を示しました。その後減少に転じ、第 1 週では 7.5 人（過去 10 年平均 10.4 人）と、ほぼ例年通りの発生となっています。全国的にみると、当初西日本が中心となっていた流行が徐々に全国に拡大し、第 50 週でほぼピークを迎えたようです。ノロウイルスによる流行は収まってきましたが、これから乳幼児の急性下痢の原因であるロタウイルスによる胃腸炎が増加してきます。手洗いはせっけんを使用し、すすぎは流水で十分に行って感染予防に努めてください。

RS ウイルス感染症が東中予で増加傾向です。この疾患は、乳幼児の代表的な呼吸器感染症で、小さい子供ほど重症化しやすく肺炎や気管支炎を引き起こすことがあります。うがい・手洗いを心がけましょう。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は県下全域で発生し、ほぼ横ばいで推移しています。水痘（みずぼうそう）は依然増加傾向が続いています。

インフルエンザは県内各地から少数例の報告がありました。全国的にみると第 43 週以降患者報告数の増加が続いており、ウイルス型は B 型が多く分離されています。インフルエンザの予防には手洗い、マスク、うがい等が有効です。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症                      今回、届出はありませんでした。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.1	県下各地から少数例の報告。
RS ウイルス感染症	→ 0.6	西条、今治地区及び中予で増加傾向。特に今治地区で急増している。
A 群溶菌咽頭炎	→ 1.0	ほぼ横ばいで推移。県下全域で発生している。
感染性胃腸炎	→ 7.5	県下全域で急減。非常に多い状況が続いていたが、ほぼ例年通りの発生となった。
水痘	→ 3.5	県下全域で増加傾向。

### 解析評価委員のコメントなど

インフルエンザ：1/9、中学生に A 型 1 名あったようです。（東予）

年末年始で松山に帰省した人にインフルエンザがわずかに見られたようですが、今のところほとんど出ていません。（中予）

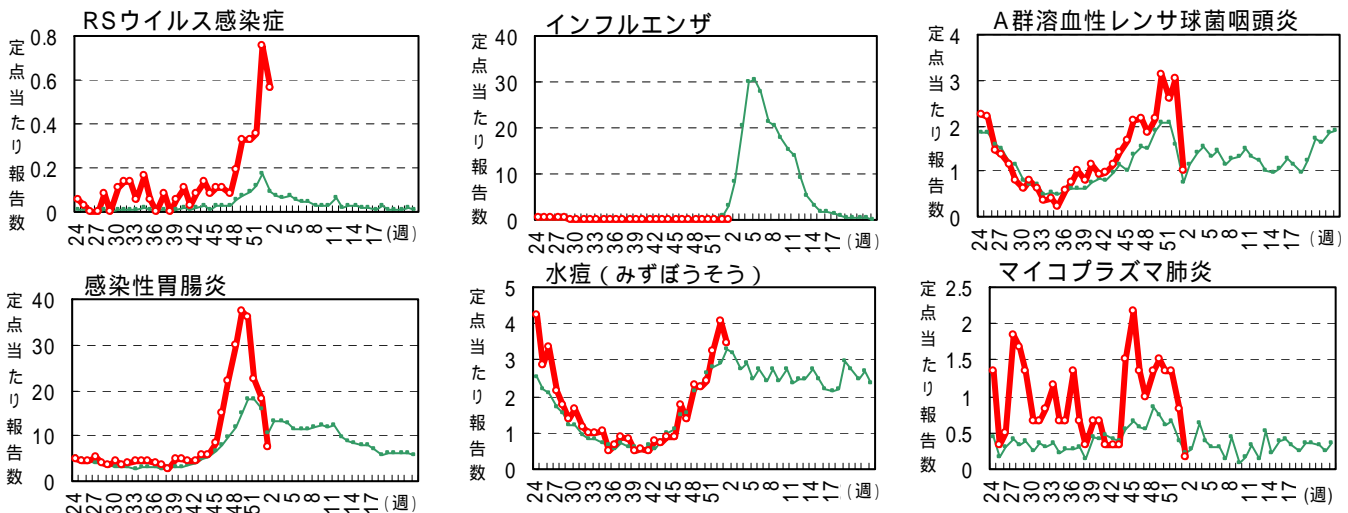
RS ウイルス感染症：年少児で気管支炎、細気管支炎をおこす症例がやや増えています。（中予）

松山や東予で発生し、特に今治で急激に増加しています。当科でも RS の入院が出始めております。（南予）

マイコプラズマ肺炎：肺炎は少ないですが、気管支炎など感染症は結構います。（東予）

県下全体で減少してきました。当科でもまだ少しくすぶっている状態ですが、明らかに少くなりました。（南予）

過去 30 週の動向                      ( → : 過去 30 週の動向、 → : 過去 10 年の平均、RS ウイルス感染症は過去 2 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。

本感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

感染性胃腸炎患者報告数は、年末・年始の影響で減少していますが、再度増加が予測されます。第 49～52 週の間、41 検体の糞便を検査した結果、29 例がウイルス陽性（ノロウイルス 27 例、サポウイルス 2 例 検出率 70.1%）でした。まだ、しばらくはノロウイルスの流行も持続し、やがてロタウイルスの流行が始まると考えられますので、今後も油断のない予防が欠かせません。

A 群溶レン菌咽頭炎では、例年をかなり上回る流行のあった、51・52 週の定点検体 5 例から、原因菌が検出されています。

手足口病は、低レベルながら東予地区で流行がみられ、継続して定点からの検体搬入があります。48・51 週の四国中央地区、49 週の西条地区の検体から、エンテロ様ウイルスを各 1 株ずつ同定中です。また、この他西条地区の髄膜炎を伴う症例検体について検査中です。

気道感染症では、51 週の上気道炎から RS ウイルスが検出されていますが、気温の低下に伴い検体数も増加傾向です。50 週の耳下腺炎から検出された、ムンプス様ウイルス 2 株を同定中です。

現在までのところ、インフルエンザウイルスは検出されておりません。

過去 5 週 検出病原体

(12 月 4 日以降採取検体)

週	期 間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
49	12/4～12/10	西 条	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
		松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	10
50	12/11～12/17	西 条	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		今 治	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
			不明熱	単純ヘルペス 1	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
51	12/18～12/24	西 条	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		今 治	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	4
		松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	3
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	5
52	12/25～12/31	松 山 市	上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
1	1/1～1/7	松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ・サポ	糞 便	1
		松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果 (2006 年 11 月以降採取検体)

検出病原体	2006					2007	合計
	8	9	10	11	12	1	
ウ							
イ							
ル							
ス							
コクサッキー A2	1						1
コクサッキー A4	1						1
コクサッキー A9	1	1					2
エコー 5	1	1					2
エコー 18			1				1
ポリオ 1			1				1
ポリオ 3			1				1
エンテロ 71	2	3	1				6
RS	3	1		1	1		6
ムンプス	2		3	1			6
アストロ		1					1
ノロ		1	6	40	30		77
サポ				1	2		3
アデノ	1	1					2
アデノ 1			2				2
アデノ 2			1				1
アデノ 3			1				1
アデノ 5		1					1
単純ヘルペス 1	2				1		3
ウイルス計	14	10	17	43	34		118
細							
菌							
下痢原性大腸菌	2		2		1		5
サルモネラ O4				1			1
サルモネラ O7		1					1
カンピロバクター	1		1	1	1		4
A 群溶レン菌		2	2	3	5	1	13
細菌計	3	3	5	5	7	1	24

検出病原体	A 群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	上気道炎	不明熱	合計
RS				2		2
ムンプス			1			1
ノロ		70				70
サポ		3				3
単純ヘルペス 1					1	1
ウイルス計		73	1	2	1	77
下痢原性大腸菌		1				1
サルモネラ O4		1				1
カンピロバクター		2				2
A 群溶レン菌	9					9
細菌計	9	4				13

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 1 週 (2007.1.1 ~ 1.7)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央				1	27	14		1	2					3	-	-						四国中央
西条		2		5	23	19		2	2					1		4						西条
今治	1	14	2	6	32	4		2	3	2				15		10						今治
松山市	2	5		13	103	39		1	7	5				1	1	3	-	-	-	-	-	松山市
松山				10	33	8			2	3						1						松山
八幡浜	1			3	49	28				1						3						八幡浜
宇和島					9	17			2					2								宇和島
愛媛県	4	21	2	38	276	129		5	15	15			1	22	1	21						愛媛県
1週前	3	28	10	112	663	150		15	21	35	2		1	40		14						1週前
2週前		13	7	96	835	120		13	25	44	1			26		22						2週前
3週前		12	5	115	1336	89		16	12	41				41	1	20						3週前
0-5ヶ月		10			4	1																0
6-11ヶ月		4			16	5		2		8						1						1-4
1		4		1	52	24		1		7			1	2								5-9
2		1	1	2	28	16		1	1					2		1						10-14
3		2	1	6	23	27		1						2								15-19
4				6	15	25			2					4								20-24
5				4	19	13			6					3								25-29
6				8	11	7			4					1		1						30-34
7				5	18	2								4								35-39
8				2	12	4			1					1								40-44
9					10	3			1					2								45-49
10-14	1			4	37	2								1								50-54
15-19					4																	55-59
20-29 <sup>5)</sup>	1				27										1	1						60-64
30-39	1															7						65-69
40-49																3						70-
50-59																3						
60-69																3						
70-79 <sup>6)</sup>	1															1						
80-																1						

定点当たり報告数

四国中央				.3	9.0	4.7		.3	.7					1.0	-	-						四国中央
西条		.3		.8	3.8	3.2	.3		.3					.2		4.0						西条
今治	.1	2.8	.4	1.2	6.4	.8	.4	.6	.4				.2	3.0		10.0						今治
松山市	.1	.5		1.2	9.4	3.5	.1	.6	.5					.1	.3	1.0	-	-	-	-	-	松山市
松山				2.5	8.3	2.0		.5	.8							1.0						松山
八幡浜	.1			.8	12.3	7.0			.3							3.0						八幡浜
宇和島					2.3	4.3		.5						.5								宇和島
愛媛県	.1	.6	.1	1.0	7.5	3.5	.1	.4	.4				.0	.6	.1	2.6					.2	愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月10日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 52 週 (2006.12.25 ~ 12.31)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央					35	8		1	2					4	-	-						四国中央
西条		4		8	67	14	6		8					5		2						西条
今治		10	6	28	42	3	4	3	8				1	12		5			4			今治
松山市	3	12	2	31	282	43	5	8	7					10			-	-	-	-	-	松山市
松山		2	2	26	79	24		3	5					3		1						松山
八幡浜				13	114	27		4	3	2				6		6			1			八幡浜
宇和島				6	29	31		2	2													宇和島
愛媛県	3	28	10	112	648	150	15	21	35	2		1	40		14				5			愛媛県
1週前		13	7	96	835	120	13	25	44	1			26		22				8			1週前
2週前		12	5	115	1336	89	16	12	41				41	1	20				8			2週前
3週前		12	4	79	1376	84	20	17	36			1	19		23				9			3週前
0-5ヶ月		4			5				1													0
6-11ヶ月		11		1	41	4		2	20						1				5			1-4
1		8	2	2	102	20	4	1	13				4		1							5-9
2		2	4	5	65	28	6	1	1				2		1							10-14
3	1	1	2	10	79	28	3	1					3		2							15-19
4		1		14	66	27		5				1	6									20-24
5		1	1	19	49	24		4					12									25-29
6	1			13	33	13	1	3					4									30-34
7			1	13	45	4		2		1			5		1							35-39
8				13	28	1	1	1					3									40-44
9				12	28	1		1		1			1		1							45-49
10-14				6	64																	50-54
15-19					4																	55-59
20-29 <sup>5)</sup>				4	39										2							60-64
30-39	1														2							65-69
40-49																						70-
50-59																						
60-69															2							
70-79 <sup>6)</sup>															1							
80-																						

定点当たり報告数

四国中央					11.7	2.7		.3	.7				1.3	-	-							四国中央
西条		.7		1.3	11.2	2.3	1.0		1.3				.8		2.0							西条
今治		2.0	1.2	5.6	8.4	.6	.8	.6	1.6			.2	2.4		5.0			4.0				今治
松山市	.2	1.1	.2	2.8	25.6	3.9	.5	.7	.6				.9			-	-	-	-	-		松山市
松山		.5	.5	6.5	19.8	6.0		.8	1.3				.8		1.0							松山
八幡浜				3.3	28.5	6.8		1.0	.8	.5			1.5		6.0			1.0				八幡浜
宇和島				1.5	7.3	7.8		.5	.5													宇和島
愛媛県	.0	.8	.3	3.0	17.5	4.1	.4	.6	.9	.1		.0	1.1		1.8			.8				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月5日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 51 週 (2006.12.18 ~ 12.24)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん			
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		
四国中央					90	9		1	6					4	-	-							四国中央
西条	3			5	103	9	9		4					3		1							西条
今治	4	3		35	91	7	4	4	8					7		12					2		今治
松山市	6	2		30	307	41		11	11					7		7	-	-	-	-	-	-	松山市
松山		1		13	75	11		2	7					1							1		松山
八幡浜				11	137	32		1	6	1				2		2					3		八幡浜
宇和島		1		2	32	11		6	2					2		2					2		宇和島
愛媛県	13	7		96	835	120	13	25	44	1				26		22					8		愛媛県
1週前	12	5		115	1336	89	16	12	41					41	1	20					8		1週前
2週前	12	4		79	1376	84	20	17	36					19		23					9		2週前
3週前	1	7		68	1113	86	22	20	36					18		17					8		3週前
0-5ヶ月	2				6	1			1	1													0
6-11ヶ月	4				41	7			30														1-4
1	5	1		2	114	15	4	2	11														5-9
2	1	2		6	93	25	1	1	1					2									10-14
3				6	74	20	5	3	1					5									15-19
4	1	2		16	73	19		6						6		1							20-24
5		1		16	67	19	1	4						6									25-29
6				20	62	9	2	4						2		2					1		30-34
7		1		10	47	2		1															35-39
8				6	42	1		2						3									40-44
9				3	33									1									45-49
10-14				10	119	2		2						1		1							50-54
15-19					14											1							55-59
20-29 <sup>5)</sup>				1	50																		60-64
30-39																							65-69
40-49																							70-
50-59																							
60-69																							
70-79 <sup>6)</sup>																							
80-																							

定点当たり報告数

四国中央					30.0	3.0		.3	2.0					1.3	-	-							四国中央
西条	.5		.8	17.2	1.5	1.5		.7						.5		1.0							西条
今治	.8	.6	7.0	18.2	1.4	.8	.8	1.6						1.4		12.0					2.0		今治
松山市	.5	.2	2.7	27.9	3.7		1.0	1.0						.6		2.3	-	-	-	-	-	-	松山市
松山		.3	3.3	18.8	2.8		.5	1.8						.3							1.0		松山
八幡浜			2.8	34.3	8.0		.3	1.5	.3					.5		2.0					3.0		八幡浜
宇和島		.3	.5	8.0	2.8		1.5	.5						.5							2.0		宇和島
愛媛県	.4	.2	2.6	22.6	3.2	.4	.7	1.2	.0					.7		2.8					1.3		愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月27日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2006年12月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロー マ			淋菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ドウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	1	1		1	1										四国中央	
	西条	1		1						2	2		4			西条	
	今治	2	2							3	3		1			今治	
	松山市	11		11	9		9	2		2			-	-	-	松山市	
	松山	1	1		2	2		1	1				2	1		松山	
月 推 移	愛媛県	16	4	12	12	3	9	4	2	2	8	8	16	1		愛媛県	
	1月前	14	3	11	7	3	4	4	1	3	4	4	12			1月前	
	2月前	19	5	14	6	1	5	10	3	7	4	3	14	2		2月前	
	3月前	23	8	15	9	4	5	4	1	3	8	8	17			3月前	
	年 齢 別	0															0
1-4																1-4	
5-9													1	1		5-9	
10-14																10-14	
15-19		1		1												15-19	
20-24		6	1	5	4	1	3	2	1	1	2	2				20-24	
25-29		4	2	2	4	1	3	1	1		2	2				25-29	
30-34		4	1	3	2	1	1									30-34	
35-39														1			35-39
40-44		1		1	1		1				1	1				40-44	
45-49					1		1				2	2				45-49	
50-54											1	1				50-54	
55-59														2		55-59	
60-64								1		1				1		60-64	
65-69														1		65-69	
70-													10		70-		

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	1.0	1.0		1.0	1.0										四国中央
	西条	.5		.5						1.0	1.0		4.0			西条
	今治	2.0	2.0							3.0	3.0		1.0			今治
	松山市	2.8		2.8	2.3		2.3	.5		.5			-	-	-	松山市
	松山	1.0	1.0		2.0	2.0		1.0	1.0				2.0	1.0		松山
愛 媛 県	八幡浜 宇和島							1.0	1.0			3.0	3.0		9.0	八幡浜 宇和島
	愛媛県	1.5	.4	1.1	1.1	.3	.8	.4	.2	.2	.7	.7	2.7	0.2		愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月10日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第49、50週 (2006.12.4 ~ 12.17)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん <sup>2)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻しん
49週	愛媛県	.3	.1	2.1	37.2	2.3	.5	.5	1.0			.0	.5		2.9			1.7			
	近畿県																				
	香川県	1.6	.5	.9	18.7	2.5	.1	.4	.4				.5		.3						
	徳島県	.5	.3	1.7	21.1	1.7	.3	.2	.9				1.0								
	高知県	.1	.1	2.4	22.3	1.7	.1	.2	.5	.0			.9	.3	1.3	.1	.3		.1		
	全国	.1	.6	.5	2.1	22.2	1.9	.5	.4	.6	.0	.0	.0	.9	.0	.7	.0	.0	.6	.0	.0
	北海道	.0	1.5	2.0	4.4	9.8	2.9	.7	.6	.5	.0		.0	1.1	.1	.8					
	東北	.0	.6	.7	2.0	20.5	2.3	1.0	.5	.6			.1	1.3		.6	.0		.8	.1	
	関東	.1	.5	.3	2.0	27.3	1.6	.4	.5	.6	.0		.0	.6	.1	1.0	.0	.1	.8	.0	.0
	甲信越北陸	.1	.2	.8	2.8	25.8	1.8	.5	.5	.6	.0		.0	1.9	.0	.3	.0	.0	.8	.0	
東海	.2	.4	.5	2.1	20.1	1.8	.4	.5	.5			.0	.8		.3	.1		.4			
近畿	.1	.6	.2	1.5	22.3	1.8	.5	.3	.5	.0	.0		.9	.0	.4		.1	.5			
中国四国	.2	.8	.4	2.0	22.4	1.9	.2	.2	.6	.0		.0	.7	.0	.9	.0	.0	.5	.0		
九州沖縄	.5	1.0	.5	2.2	16.6	2.1	.9	.2	.8	.0		.0	1.0	.1	.8	.0	.1	.4			

(2006.12.10集計)

50週	愛媛県	.3	.1	3.1	36.1	2.4	.4	.3	1.1				1.1	.1	2.5			1.3			
	近畿県																				
	香川県	2.2	.2	.9	15.8	2.1		.2	.8				.8		1.0						
	徳島県	.8	.3	1.2	18.8	1.4	.4	.3	.4			.1	.9		1.3						
	高知県	.0	.1	.1	2.9	27.4	1.6	.2	.1	.3			1.0				.1				
	全国	.2	.8	.6	2.4	22.8	2.4	.5	.4	.6	.0	.0	.0	.9	.0	.7	.0	.0	.6	.0	
	北海道	.0	1.4	1.8	5.1	13.0	3.2	.5	.6	.5			.0	1.1		.7					
	東北	.0	.7	.9	2.2	25.6	2.9	.9	.6	.6	.0		.1	1.5	.1	.7	.0		1.0	.0	
	関東	.1	.8	.4	2.4	28.3	2.3	.4	.4	.6	.0	.0	.0	.6	.0	.9	.0	.0	.8	.0	
	甲信越北陸	.1	.3	1.0	3.0	28.2	2.4	.4	.5	.6			.0	1.4	.0	.6		.1	.7	.1	
東海	.4	.6	.5	2.2	18.6	2.1	.3	.5	.6	.0	.0	.0	.8		.3		.0	.5			
近畿	.1	.8	.3	1.9	20.4	2.2	.4	.4	.5	.0		.0	.9	.0	.4	.0	.0	.7			
中国四国	.2	1.3	.4	2.4	21.8	2.2	.3	.3	.6	.0		.0	.8	.0	1.0	.0	.0	.5	.0		
九州沖縄	.7	1.1	.5	2.2	18.1	2.9	.8	.2	.8	.0		.0	1.1	.1	.8	.0	.0	.5			

(2006.12.21集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。



全国 全数把握感染症 第49、50週 (2006.12.4 ~ 12.17)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																						
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス		(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2) ウエストナイル脳炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(9) 狂犬病	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) クロイツフェルト・	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
第49・50週報告数	全 国		11	2	1	88	3		1		1				34	1					2				11	1	20	1		3	4	23					17	3		1			
	四 国	愛 媛 県														1												1															
		香 川 県																											1														
		徳 島 県																																									
		高 知 県														1																							2				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					1																					1											1			1	
		東 北 関 東														5											1	2	2										2				
		甲 信 越 北 陸						1								4						1																	1				
		東 海 近 畿		1	1		5	1			1					7											1	1	1	1									6				
		中 国 四 国					17									2											1	3											2				
九 州 沖 縄			2			48									16							1				2												4			1		
週 推 移		全 国		8			49	3		1					14	1						2				4	1	12	1		1	1	13					7	1				
	49週		3	2	1	39				1				20													8				2	3	10				10	2		1			
	48週		12	1	1	32	1		2					17							1					6	3	1	1						11			3	1		4		
	47週		2	1		38			1					18		1					1			1	11		7	2		2	1	12				4			1				
2006年累積数	全 国	46	469	70	24	3824	68		310	20	22	2	2	2	354	54	44	7	5		2	60		12	488	24	710	268	157	14	166	104	1257	82	14		598	113		74			
	四 国	愛 媛 県		6	2		16			4					2		8									2	5	4	1	1	3		7				4	2					
		香 川 県					20			1	3	2														3	4		1			1	4				12						
		徳 島 県					49			1								1									5			1							4	1					
		高 知 県		2	1		3			4						5		3	1				2				2	4	1				3				28	1					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		2	3		81	19		13	19					1			1						3	20	25	4	8	3	7	7	27	1			9	6		3			
		東 北 関 東	2	18			370	2		10	3				137				1		1	4				30	26	20	7		6	4	35		2		40	3		5			
		甲 信 越 北 陸	22	181	39	15	861	19		57	9		1	2	49	32			1			32			4	142	4	326	63	49	7	49	38	641	42	5	188	32		33			
		東 海 近 畿	5	39	9	3	452	6		38	1	2				30	7	1							2	76	81	31	18		19	15	158	4	1		70	8		11			
		中 国 四 国	4	16	3		412	3		41	3	2				27	1	16	2								36	35	28	19	1	19	7	42	4		69	15		4			
九 州 沖 縄		4	41	4		761	6		27						59	5	18	5						1	35	15	34	26	18		19	4	60	7	3		122	32		5			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.12.21集計)